

事業評価票（監査結果に基づき見直しを図る事業）

1	情報セキュリティ外部監査の実施 (病院経営本部サービス推進部)	監査実施年度	平成 28 年度
		監査種別	定例監査
指摘・意見等の概要	<ul style="list-style-type: none"> 電子カルテについては、これまで、組織内部におけるセキュリティ点検等を実施してきたものの、外部機関による情報セキュリティ監査は未実施であった（平成24年全都立病院に電子カルテ導入完了、平成26年全都立病院の電子カルテバージョン統一完了）。今後は、電子カルテを含めた情報セキュリティ監査の定期的な実施が必要である。 		
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度より新たに電子カルテを外部監査の対象とし、電子カルテの計画的な監査の実施を担保していく。監査の実施にあたっては、対象病院の利用・運用状況に加えて本部が集中管理を行っている事項についても監査の対象とし、総合的に電子カルテの情報セキュリティの点検を行う。 	29年度見積額	
		12,021 千円	
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> 監査指摘の趣旨を踏まえた見直しが図られていることから、見積額のとおり計上する。 	28年度予算額	
		6,256 千円	
		○妥当○	
		見直し	
		その他	
		29年度予算額	
		12,021 千円	

○監査事務局○ ・ 行革推進部	<ul style="list-style-type: none"> 電子カルテの情報セキュリティ監査を外部委託により実施することは、効果的な監査が期待され、指摘の趣旨に沿っている。なお、今後、計画的に継続して監査を実施していくことを確認し、指摘に整合した改善措置が図られているか判断する。 	整合
		不整合
		○その他○

2	だれでもトイレ等の改善 (建設局公園緑地部)	監査実施年度	平成 27 年度
		監査種別	行政監査
指摘・意見等の概要	<ul style="list-style-type: none"> 「誰もが利用しやすい公園づくり」のため、多機能トイレ（音声案内装置付、オストメイト対応設備付を含む）、ベビーベッド・ベビーチェアの設置のほか、車いす対応水洗、授乳室等の位置や車椅子の貸出等を行い、バリアフリー化を推進している。 都立公園内の一部のトイレについて、バリアフリー化を進める局の施策に合致していないものとなっており、改善する必要がある。 		
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> 各公園を調査したところ、秋留台公園のトイレの老朽化が著しく、男女ともほとんどの大便器が和式であり、まただれでもトイレもオストメイトが設置されていないことが判明した。 このため、監査で指摘のあった秋留台公園について、利便性・快適性を向上させる改修を行う。 	29年度見積額	
		61,250 千円	
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> 監査結果を踏まえた適切な対応を図っていること、基本設計等を踏まえた最低限の改修としていることから、妥当と判断し、見積額のとおり計上する。 	28年度予算額	
		- 千円	
		○妥当○	
		見直し	
		その他	
		29年度予算額	
		61,250 千円	

○監査事務局○ ・ 行革推進部	<ul style="list-style-type: none"> 秋留台公園のトイレ改修は、女性がだれでもトイレを利用しづらいという問題を解消するものであり、指摘の趣旨に沿っている。なお、今後は、改修後のトイレの利便性・快適性を確認することで、指摘に整合した改善措置が図られているか判断する。 	整合
		不整合
		○その他○

事業評価票（監査結果に基づき見直しを図る事業）

3	バリアフリールートの設定及び案内の促進 (港湾局東京港管理事務所)	監査実施年度	平成 27 年度
		監査種別	行政監査
指摘・意見等の概要	<ul style="list-style-type: none"> 福祉のまちづくり条例に基づき、各海上公園のバリアフリールートの設定や、段差等の解消など、バリアフリー化を促進している。 一方で、園路の勾配や点字ブロックの有無など、福祉のまちづくり条例における施設整備マニュアルに適合しない施設が、まだ複数存在している。 これらについて、公園の特性や位置づけに応じたバリアフリー化の促進が望まれる。 		
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> 園路の縦断勾配や階段部と点字ブロックの有無など、福祉のまちづくり条例での施設整備マニュアルに適合しない施設が複数確認されている。 高齢者・障害者等の移動上及び施設利用上の利便性や安全性の向上を図るため、東京2020大会会場以外の既存施設のバリアフリー状況等の現況調査及び検討を行う。 	29年度見積額	
		19,400 千円	
		28年度予算額	
		- 千円	
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> 指摘を受け、海上公園の状況を踏まえたバリアフリー化を促進するものとして必要性が認められるため、見積額のとおり計上する。 	○妥当	
		見直し	
		その他	
		29年度予算額	19,400 千円

監査事務局 ・ 行革推進部	<ul style="list-style-type: none"> 海上公園の既存施設を現況調査することは、バリアフリー化を促進するよう意見・要望した趣旨に沿った取組である。 なお、今後は、バリアフリールートの設定状況を確認することで、意見・要望に整合した改善措置が図られているか判断する。 	整合 不整合 ○その他
---------------------	--	-------------------

4	中央図書館における所蔵資料のデジタル化 (教育庁中央図書館)	監査実施年度	平成 27 年度
		監査種別	定例監査
指摘・意見等の概要	<ul style="list-style-type: none"> 東京関係資料のデジタル化の目的や基本方針を定めた上で、適切なプロセスを経て組織的にデジタル化する資料を選定するべきである。 貴重資料や劣化損傷が著しいものについて、閲覧による資料の劣化損傷の防止を図るため、デジタル化したデータを館内で閲覧の用に供されるべきである。 		
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> 監査結果に基づき、基本方針を定め組織的に資料選定を行い、デジタル化したデータを平成28年3月19日から館内で閲覧できるサービスを開始した。 デジタル化した資料を「TOKYOアーカイブ」に登載するため、データファイルの登載可能容量を1.8TBから2.2TBに増やした。 	29年度見積額	
		169,342 千円	
		28年度予算額	
		170,623 千円	
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> 指摘を受け、適切に資料選定・デジタル化を図っていることから、局見積額のとおり計上する。 	○妥当	
		見直し	
		その他	
		29年度予算額	169,342 千円

監査事務局 ・ 行革推進部	<ul style="list-style-type: none"> 組織的に資料選定を行い、デジタル化したデータを館内で閲覧できるようにしたこと及び、「TOKYOアーカイブ」でデータを公開していることから、平成28年12月に公表した改善措置済の内容と整合している。 	○整合 不整合 その他
---------------------	--	-------------------

事業評価票（監査結果に基づき見直しを図る事業）

5	ポリ塩化ビフェニル（PCB）廃棄物処理費用に対する会計処理 （下水道局総務部・経理部）	監査実施年度	平成 27 年度					
		監査種別	決算審査					
指摘・意見等の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ポリ塩化ビフェニル（PCB）廃棄物の処理に要する費用について見たところ、将来、ポリ塩化ビフェニル廃棄物を適正に処理するため、廃棄物を保管し、処理する費用が必ず発生する。また、廃棄物の処理については、金額を合理的に見積もることができる。 ・以上のことより、PCB廃棄物の処理に要する費用について引当金として計上することを検討すべきである。 							
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度の見積額においては、適切な会計処理に基づき、29年度から法定期限の38年度までに必要となる処分費用を引当金として計上し、適切な処理を実施していく。 【区部756, 131千円、流域238, 410千円】 <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr><td style="text-align: right;">29年度見積額</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">994, 541 千円</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">28年度予算額</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">166, 400 千円</td></tr> </table>			29年度見積額	994, 541 千円	28年度予算額	166, 400 千円	
29年度見積額								
994, 541 千円								
28年度予算額								
166, 400 千円								
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> ・決算審査の内容を踏まえ、将来必要となる費用について適切に対応を図っていることから、見積額のとおり計上する。 <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr><td style="text-align: center;">○妥当</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">見直し</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">その他</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">29年度予算額</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">994, 541 千円</td></tr> </table>			○妥当	見直し	その他	29年度予算額	994, 541 千円
○妥当								
見直し								
その他								
29年度予算額								
994, 541 千円								
○監査事務局 ・ 行革推進部	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道局は、PCB廃棄物処理費用を引当金計上するための対応を行っており、審査結果の趣旨に合致している。 ・今後は、下水道局を含め、PCB廃棄物を保管する各公営企業会計が、適正に会計処理を行っていることを確認する必要がある。 <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr><td style="text-align: center;">整合</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">不整合</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">○その他</td></tr> </table>			整合	不整合	○その他		
整合								
不整合								
○その他								